

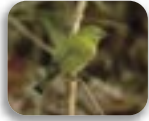
にちなん 議会だより



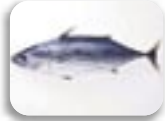
市の花
(ツバキの花)



市の木
(鉄肥杉)



市の鳥
(メジロ)



市の魚
(カツオ)

第5号
(平成22年5月15日発行)



平成 22 年 4 月 9 日 日南市立湯上小学校入学式

[第5号の主な内容]

- ①第1回臨時会及び第2回定例会での審議内容及び結果一覧 ……(2ページ～6ページ)
- ②一般質問に22人が登壇〔質問・答弁の一部を掲載〕 ……(7ページ～13ページ)
- ③常任委員会及び予算審査特別委員会報告、常任委員会行政視察報告ほか ……(13ページ～15ページ)
- ④道路・港湾等交通網整備促進特別委員会中間報告、議会日誌ほか ……(16ページ)

平成21年 第1回臨時会、第2回定例会【発行：宮崎県日南市議会 編集：市議会だより編集委員会】

《 審 議 結 果 一 覧 》

※ 審議結果欄の凡例

「○」：全会一致で原案可決または原案認定、採択

「×」：全会一致で原案否決または原案不認定、不採択

「○」：賛成多数で原案可決または原案認定、採択

「×」：賛成少数で原案否決または原案不認定、不採択

第1回臨時会で審議した議案とその結果

番 号	議 案 名	付 託 委 員 会	審 議 結 果	
			委 員 会	本 会 議
議案第1号	日南市総合計画基本構想について	総合計画基本構想審査特別委員会	○	○

第2回定例会で審議した議案とその結果

番 号	議 案 名	付 託 委 員 会	審 議 結 果	
			委 員 会	本 会 議
議案第2号	平成21年度日南市一般会計補正予算(第5号)	決算審査	○	○
議案第3号	平成21年度日南市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	厚生	○	○
議案第4号	平成21年度日南市老人保健特別会計補正予算(第1号)	厚生	○	○
議案第5号	平成21年度日南市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	厚生	○	○
議案第6号	平成21年度日南市介護保険特別会計補正予算(第3号)	厚生	○	○
議案第7号	平成21年度日南市病院事業会計補正予算(第4号)	厚生	○	○
議案第8号	平成21年度日南市簡易水道特別会計補正予算(第2号)	建設水道	○	○
議案第9号	平成21年度日南市大島簡易水道特別会計補正予算(第1号)	建設水道	○	○
議案第10号	平成21年度日南市農業集落排水特別会計補正予算(第3号)	建設水道	○	○
議案第11号	平成21年度日南市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	建設水道	○	○
議案第12号	平成21年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計補正予算(第2号)	建設水道	○	○
議案第13号	平成21年度日南市水道事業会計補正予算(第3号)	建設水道	○	○
議案第14号	日南市非核平和都市宣言について	総務文教	○	○
議案第15号	国土利用計画(日南市計画)について	総務文教	○	○
議案第16号	財産の減額譲渡について	総務文教	○	○
議案第17号	日南市分収造林事業延納対策基金条例の一部を改正する条例	産業経済	○	○
議案第18号	市道路線の廃止について	建設水道	○	○
議案第19号	市道路線の認定について	建設水道	○	○
議案第20号	日南市山村定住の設置、管理及び譲渡に関する条例の一部を改正する条例	建設水道	○	○
議案第21号	平成22年度日南市一般会計予算	予算審査	○	○
議案第22号	平成22年度日南市国民健康保険特別会計予算	厚生	○	○
議案第23号	平成22年度日南市老人保健特別会計予算	厚生	○	○
議案第24号	平成22年度日南市後期高齢者医療特別会計予算	厚生	○	○
議案第25号	平成22年度日南市介護保険特別会計予算	厚生	○	○
議案第26号	平成22年度日南市病院事業会計予算	厚生	○	○
議案第27号	平成22年度日南市簡易水道特別会計予算	建設水道	○	○
議案第28号	平成22年度日南市大島簡易水道特別会計予算	建設水道	○	○
議案第29号	平成22年度日南市農業集落排水特別会計予算	建設水道	○	○

番号	議案名	付託委員会	審議結果	
			委員会	本会議
議案第30号	平成22年度日南市漁業集落排水特別会計予算	建設水道	◎	◎
議案第31号	平成22年度日南市公共下水道事業会計予算	建設水道	○	○
議案第32号	平成22年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算	建設水道	○	○
議案第33号	平成22年度日南市水道事業会計予算	建設水道	○	○
議案第34号	日南市情報公開条例の一部を改正する条例	総務文教	◎	◎
議案第35号	日南市行政組織条例の一部を改正する条例	総務文教	×	○
議案第36号	日南市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例	総務文教	○	○
議案第37号	日南市一般職の職員の給与に関する条例及び日南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	○	○
議案第38号	日南市消防団員の定員、任免、服務、給与等に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	◎	◎
議案第39号	日南市立鉄肥城由緒施設条例及び日南市国際交流センター小村記念館条例の一部を改正する条例	総務文教	○	×
議案第40号	日南市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	厚生	◎	◎
議案第41号	サンライフ日南条例の一部を改正する条例	産業経済	◎	◎
議案第42号	日南都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例	建設水道	○	○
議案第43号	日南市教育委員会の委員の任命について	—	—	◎
陳情第1号	安全・安心な国民生活実現のため、国土交通省の地方出先機関の存続を求める陳情	総務文教	×	×
陳情第2号	「協同出資・協同経営で働く協同組合法」(仮称)の速やかな制定を国に求めることについての陳情書	産業経済	×	×
請願第12号	改正国籍法の厳格な制度運用を求める請願書	厚生	継続審査	継続審査
請願第13号	後期高齢者医療制度の即時廃止の意見書提出の請願書	厚生	継続審査	継続審査
請願第14号	2010年度の年金確保に関する請願書	厚生	審議未了	—
陳情第15号	国に「治安維持法犠牲者への国家賠償法(仮称)制定」を求める陳情	総務文教	継続審査	継続審査
陳情第16号	労働者派遣法の抜本改正を求める陳情書	産業経済	継続審査	継続審査
陳情第17号	くらし支える行政サービスの拡充を求める陳情書	総務文教	継続審査	継続審査
陳情第18号	人権擁護法案の成立に反対する意見書の提出を求める陳情書	厚生	継続審査	継続審査
陳情第19号	選択的夫婦別姓制度法制化に反対する意見書の提出を求める陳情書	総務文教	×	×
議員提出議案第21号	核兵器の廃絶と恒久平和実現に関する意見書	—	—	◎
議員提出議案第22号	永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書	—	—	○

第一回臨時会概要

平成二十二年第一回臨時会は、二月十二日に開会し、二月十七日までの六日間の日程で開催されました。

議案は、「日南市総合計画基本構想について」の一件が上程され、今臨時会で設置された、日南市総合計画基本構想審査特別委員会に付託。議長を除く全議員で審査をいたしました。

この案件は、三市町の合併に伴い、新市における総合的かつ計画的な行政運営の指針となる総合計画基本構想を定める必要があるため、地方自治法の規定に基づき、提案されたものです。特別委員会の審査では、市長をはじめ、副市長、教育長、以下全部課長の出席を求め、集中審査をおこなったところでありました。

採決の結果、賛成多数で原案可決しました

※日南市総合計画(基本構想)については、五ページ右下に記載

《第二回定例会の主な日程・経過》

二月二十五日

【本会議】開会、会議録署名議員指名、会期決定、二十一年度関係議案一括上程質疑、委員会付託

【委員会】予算審査特別委員会全体会議
二月二十六日、三月一日

【委員会】特別及び常任委員会審査
三月二日

【委員会】予算審査特別委員会全体会議
【本会議】二十一年度関係議案各委員会審査結果報告、質疑、討論、裁決

各常任及び議会運営委員会正副委員長互選
平成二十二年関係議案一括上
三月三日

【本会議】二十二年関係議案に対する質疑、委員会付託、予算審査特別委員会全体会議
三月十一日、十二日、十五日、十七日

【本会議】市政に対する一般質問
三月十八日

【本会議】市政に対する一般質問
陳情の各常任委員会付託
三月十九日、二十三日、二十四日

【委員会】特別・各常任委員会付託案件審査
三月二十六日

【委員会】予算審査特別委員会全体会議
【本会議】二十二年関係議案に対する特別及び各常任委員長審査結果報告、質疑、討論、採決

議員提出議案上程、提出者趣旨説明、質疑、討論、採決
開会

第二回定例会概要

平成二十二年第二回定例会は、二月二十五日に開会し、三月二十六日までの三十日間の日程で開催されました。

まず、会期冒頭で日南市一般会計補正予算をはじめとする平成二十一年度関係の市長提出議案十九件を審議しました。採決の結果、いずれも原案可決と決しました。

このあと、議会申し合わせにより、任期が一年となっている各常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長の選任を行いました。

次に、平成二十二年関係の市長提出議案二十三件、議員提出議案二件、請願・陳情十件、議員提出議案二件を審議しました。採決の結果、原案可決二十三件、原案否決一件、原案同意一件、不採択三件、継続調査六件と決しました。

【否決となった議案】

★日南市立飴肥城由緒施設条例及び日南市国際交流センター小村記念館条例の一部を改正する条例

飴肥城由緒施設及び国際交流センター小村記念館の入館料等の見直しを行う。

(主な改正内容)

- ① 飴肥城内を有料化
- ② 飴肥城由緒施設の単独入館料を廃止し、共通入館料に統一。
- ③ 共通入館料の改定(高校生以下無料化等)
- ④ 飴肥城駐車場の有料化
- ⑤ 四半的料金の改定

(施行日) 平成二十二年七月一日

一般会計補正予算概要

一般会計補正予算の主な事業

★地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業
【三億二千五百五十三万二千円】

公共施設又は公用施設の建設及び修繕に係る事業など、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援するため、国の第二次補正予算で創設された「地域活性化・きめ細かな臨時交付金」に伴う以下の予算を計上。

- A. LED防犯灯整備事業
- I. 観光施設整備事業
- ウ. ふるさと交流道づくり事業
- エ. 用排水路整備事業
- オ. 災害防除事業
- カ. 消防団拠点施設整備事業
- キ. 教育施設整備事業
- ク. 文化施設整備事業

★地方バス路線等運行維持対策事業

【三千二百五十七千円】

廃止路線代替バス運行に伴う補助金で、運行経費と運賃収入の差額及び回送費を補助する。

条例改正等

★日南市分収造林事業延納対策基金条例の一部を改正する条例

分収造林処分金の延納対策として、基金を取り崩し、造林者に立替払いを行えるよう、処分規定を設ける。

★日南市山村定住住宅の設置、管理及び護渡に関する条例の一部を改正する条例

山村定住住宅グリーンネス黒荷田六号棟及び七号棟を入居者に譲渡するため、行政財産としての用途を廃止する。

★日南市情報公開条例の一部を改正する条例

公正で開かれた市政運営を行うとともに、社会全体に対する説明責任を果たすため、情報公開条例に基づく開示請求者の範囲を拡大する。

★日南市行政組織条例の一部を改正する条例

まちづく施策を一元的に推進するため、総務部内にまちづくり推進室を設置することに伴い、所要の改正を行う。

★日南市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例

国家公務員退職手当法の一部を改正する法律が公布され、退職後に懲戒免職処分を受けるべき行為をしたと認められた者への退職手当の支給制限及び返納制度が創設されたことに伴い、条例の改正を行う。

★日南市一般職の職員給与に関する条例及び日南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が公布され、時間外勤務の支給割合の引き上げ及び時間外勤務代休期間の指定制度が創設されたことに伴い、条例の改正を行う。

★日南市消防団の定員、任免、服務、給与等に関する条例の一部を改正する条例

消防団の所有する機械器具点検に係る費用弁償の額を改定する。

★日南市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

市立中部病院に新たに麻酔科を設置することに伴い、所要の改正を行う。

★サンライフ日南条例の一部を改正する条例

新たな養護老人ホームの建設敷地とするため、本年三月三十一日をもって、サンライフ日南のテニスコートを廃止する。

★日南都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例

下水道事業の第六期事業区域における受益者負担金の額を定める。

(改定内容)
第六期事業区域 四六〇円

その他の議案

★日南市非核平和都市宣言について

人類共通の願いである恒久平和、核兵器の廃絶を目指し、市民一人ひとりが平和について考え、未来に誇りをもって引き継げる市を築くため、非核平和都市を宣言する。

★国土利用計画(日南市計画)について

三市町の合併に伴い、新市における総合的かつ計画的な市土の利用の指針となる本市国土利用計画を定める。

★財産の減額譲渡について

遊休市有財産の解消を図るとともに、本年度に限定した景気対策として市有財産を減額譲渡する。

★市道路線の廃止について

道路改良事業、区画整理事業及び市営住宅整備事業による路線の変更に伴い、市道路線を廃止する。(十二路線)

★市道路線の認定について

地域住民の生活道路として重要な路線であるため、市道路線として認定する。(九路線)

平成22年度の市の予算はこうなりました!

※()内は、対前年度当初比

【一般会計】261億7000万円

【特別会計】

①国民健康保険	78億9,000万円	(2.6%)
②老人保健	900万円	(△89.5%)
③後期高齢者医療	7億7,900万円	(4.8%)
④介護保険	52億5,100万円	(3.5%)
⑤簡易水道	2億2,900万円	(10.6%)
⑥大島簡易水道	200万円	(11.1%)
⑦農業集落排水	5,300万円	(60.6%)
⑧漁業集落排水	3,100万円	(△8.8%)

【企業会計】

①病院事業		
(収益的支出)	11億7,368万2千円	(△0.9%)
(資本的支出)	1億2,361万5千円	(4.9%)
②公共下水道事業		
(収益的支出)	6億9,200万円	(3.4%)
(資本的支出)	10億2,600万円	(4.9%)
③特定環境保全公共下水道事業		
(収益的支出)	8,750万円	(8.5%)
(資本的支出)	2億5,920万円	(△1.5%)
④水道事業		
(収益的支出)	9億580万円	(5.4%)
(資本的支出)	5億1,578万円	(△46.5%)

日南市総合計画(基本構想)

日南市が目指す将来像

「緑と黒潮が育む産業・文化・交流都市」
～みんなであつくり わかちあう まち～

まちづくりの基本理念

1. 誇りをもって自ら考え行動する「協働」と「自立」のまち
2. 人々が集まり行き交う活気あふれる魅力的なまち
3. 健康で充実した暮らしがゆたかな心を育むまち

まちづくりの基本方針

1. とともに支えともに伸びゆく協働のまち
2. 誇りをもって自立し発展を続けるまち
3. 個性が結び合い活力を生むまち
4. 環境にやさしく快適にくらすまち
5. ゆたかな心を育み未来へ継承するまち
6. すこやかに生きるやすらぎのまち

●平成22年度一般会計予算（歳出の状況）

●平成22年度一般会計予算（歳入の状況）

単位（千円、％）

単位（千円、％）

性質別	平成22年度		平成21年度		対前年度 伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比	
人件費	5,103,763	19.5	5,238,075	21.7	△ 2.6
扶助費	4,817,657	18.4	4,070,993	16.9	18.3
公債費	3,994,460	15.3	4,191,969	17.4	△ 4.7
小計	13,915,880	53.2	13,501,037	55.9	3.1
物件費	3,238,936	12.4	2,998,496	12.4	8.0
維持補修費	341,049	1.3	292,103	1.2	16.8
補助費等	2,932,750	11.2	2,627,517	10.9	11.6
投資及び出資金	2,001	0.0	1	0.0	200,000.0
貸付金	416,800	1.6	415,050	1.7	0.4
積立金	1,335	0.0	8	0.0	16,587.5
繰出金	1,803,187	6.9	1,654,819	6.9	9.0
予備費	51,836	0.2	53,561	0.2	△ 3.2
小計	8,787,894	33.6	8,041,555	33.3	9.3
投資的経費	3,466,226	13.2	2,607,408	10.8	32.9
内訳					
普通建設事業	3,222,164	12.3	2,371,844	9.8	35.9
補助事業	1,214,787	4.6	1,305,393	5.4	△ 6.9
単独事業	2,007,377	7.7	1,066,451	4.4	88.2
災害復旧事業	244,062	0.9	235,564	1.0	3.6
歳出合計	26,170,000	100.0	24,150,000	100.0	8.4

※ 歳入・歳出ともに、構成比は、四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

目的別	平成22年度		平成21年度		対前年度 伸び率	
	予算額	構成比	予算額	構成比		
自主財源	市税	5,370,308	20.5	5,531,553	22.9	△ 2.9
	分担金及び負担金	271,300	1.0	275,395	1.1	△ 1.5
	使用料及び手数料	627,049	2.4	520,926	2.2	20.4
	財産収入	130,612	0.5	120,536	0.5	8.4
	寄附金	502	0.0	562	0.0	△ 10.7
	繰入金	545,043	2.1	531,558	2.2	2.5
	繰越金	1	0.0	1	0.0	0.0
	諸収入	663,149	2.5	635,885	2.6	4.3
	小計	7,607,964	29.1	7,616,416	31.5	△ 0.1
	地方譲与税	281,500	1.1	299,600	1.2	△ 6.0
依存財源	利子割交付金	11,600	0.0	20,200	0.1	△ 42.6
	配当割交付金	1,200	0.0	4,400	0.0	△ 72.7
	株式等譲渡所得割交付金	1,200	0.0	1,700	0.0	△ 29.4
	地方消費税	554,500	2.1	512,400	2.1	8.2
	ゴルフ場利用税交付金	13,500	0.1	16,400	0.1	△ 17.7
	自動車取得税交付金	44,600	0.2	64,100	0.3	△ 30.4
	地方特例交付金	90,800	0.3	45,500	0.2	99.6
	地方交付税	9,455,000	36.1	9,070,000	37.6	4.2
	交通安全対策特別交付金	11,400	0.0	11,400	0.0	0.0
	国庫支出金	3,080,430	11.8	2,306,521	9.6	33.6
	県支出金	2,029,173	7.8	1,678,703	7.0	20.9
	市債	2,987,133	11.4	2,502,660	10.4	19.4
	小計	18,562,036	70.9	16,533,584	68.5	12.3
歳入合計	26,170,000	100.0	24,150,000	100.0	8.4	

一般会計決算の概要

- 一、ともに支えともに伸びゆく協働のまち
 - ★協働推進事業 [七百七十五万四千円]
 - ★市歌等選定事業 [四百七十七万六千円]
 - ★魅力あるまちづくり実践事業 [四百八十八万三千円]
- 二、誇りをもって自立し発展を続けるまち
 - ★委託統計調査費 [三千四百九十七万七千円]
 - ★南郷町総合支所多用途広場整備事業 [千六百四十三万二千円]
 - ★各種選挙費 [八千五百九十万円]
- 三、個性が結び合い活力を生むまち
 - ★農業振興地域整備計画策定事業 [五百五十万円]
 - ★農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 [億七千八百六十二万八千円]
 - ★果樹産地競争力強化生産総合対策事業 [七千三百八十四万四千円]
 - ★県営農業農村整備調査計画事業 [千四百万円]
 - ★県営ほ場整備事業 [千二百六十四万二千円]
 - ★農地・水・環境保全向上対策 [千八百八十二万五千円]
 - ★農道簡易舗装事業 [千三百十万円]
 - ★公有林整備事業 [二千八百二十六万七千円]
 - ★鉄肥杉を核としたまちづくり事業 [九百三十三万八千円]
 - ★緑の産業再生プロジェクト事業 [二千六十八万八千円]
 - ★県単集落防災事業 [千二百十万円]
 - ★種子島周辺漁業対策事業 [八千四百四十五万円]
 - ★商工業振興対策融資資金貸付事業 [三億四千五百二十一万五千円]
- ★住宅リフォーム促進事業 [七千二十五万八千円]
- ★日南線観光列車活用促進事業 [四百四十四万五千円]
- ★観光協会補助金 [五千九百五十七万六千円]
- ★中山間地域等創造支援事業 [千九百三十四万三千円]
- ★ふるさと雇用再生事業 [七千四百二十八万円]
- ★緊急雇用創出事業 [八千七百六十一万三千円]
- ★環境にやさしく快適にくらすまち
 - ★新エネルギー普及啓発事業 [五百十二万円]
 - ★環境基本計画策定・推進事業 [千二百五十四万円]
 - ★ごみ有料化対策事業 [三千八百三十三万円]
 - ★日南串間地区ごみ処理広域化計画策定事業 [九百九十五万九千円]
 - ★日南いもの発信事業 [四百八十四万八千円]
 - ★楠原住宅建替事業 [二億二千八百五十万六千円]
 - ★市営住宅・公共有水道接続及び水洗化事業 [二千五百二十万円]
 - ★浄化槽設置整備事業費補助金 [六千七百七十五万六千円]
 - ★用排水路整備事業（臨時河川） [三千四十万円]
 - ★防災情報通信設備整備事業 [千六百九十九万九千円]
 - ★消防出張所施設整備事業 [二億二千三百五十五万八千円]
 - ★消防施設器材整備事業 [二億八千九百三十三万八千円]
 - ★地域活力基盤創造交付金事業 [二億四千七百万円]
 - ★単独道路改良事業 [二億三千八百三十四万六千円]
- ★街路事業（まち交・平野線） [二億四千万円]
- ★まちづくり交付金事業（南郷中村地区） [九千七百万円]
- ★港湾事業負担金 [二億六百七十万円]
- ★橋りょう新設改良事業 [二億一千五百五十万円]
- ★コミュニティバス運行事業 [二千三百二十四万円一千円]
- 五、ゆたかな心を育み未来へ継承するまち
 - ★めざせ小村寿太郎国際塾事業 [三百十三万四千円]
 - ★小中連携・小中一貫教育推進事業 [千二百九十三万四千円]
 - ★学校教室扇風機整備・学校空調整備事業 [三千三百二十二万六千円]
 - ★鶴戸小中一貫校整備事業 [二億九千七百一十二万円]
 - ★新エネルギー等導入促進事業 [二億三千三百二十一万九千円]
 - ★中学校施設整備事業 [千五百九十七万九千円]
 - 六、すこやかに生きるやすらぎのまち
 - ★予防接種事業 [五千四百四十一万六千円]
 - ★初期夜間急病センター運営費 [六千二百四十四万八千円]
 - ★健康増進事業 [六千七十六万九千円]
 - ★長寿祝金等支給事業 [千三百八十三万四千円]
 - ★子ども手当支給事業 [九億三千五百六十一万三千円]
 - ★私立保育園運営費 [十億二千六百四十四万一千円]
 - ★私立幼稚園振興費 [八千八百五十五万五千円]
 - ★障害者自立支援事業 [八億七千三百四十四万二千円]



～市政を問う～ 一般質問(個人質問)に22人が登壇

平成22年第2回定例会における「市政に対する一般質問」は、3月11日～18日までの間で土日を除く5日間で行われ、22人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたどしました。

<登壇者と質問項目>

- ① 坂口義弘議員 [市の課題への対応、まちづくり座談会、環境対策、観光振興]
- ② 柏田登美子議員 [危機管理対策、健康・医療行政、行財政対策及び運営]
- ③ 谷口重紀議員 [第1次産業の振興、環境問題など、住居表示、防災対策、市の木・花・鳥・魚・歌そして桜など、交流人口の促進]
- ④ 鈴木教夫議員 [介護保険制度、家族介護慰労金支給条例、介護用品支給事業(任意事業)]
- ⑤ 松田謙一郎議員 [沿岸漁業、中村保育所]
- ⑥ 安竹 博議員 [県立高校跡地の利活用、環境産業の振興]
- ⑦ 山口 満議員 [米政策、果樹栽培の振興、林業政策]
- ⑧ 井福秀子議員 [日南市内の中小企業の労働実態、子育て支援策の充実、女性特有のがん対策]
- ⑨ 川口敏治議員 [組織機構の見直し、農業の振興、教育、上下水道管、障害者自立支援法、フッ素洗口]
- ⑩ 川口和也議員 [介護保険事業、猿害対策、臨時職員の処遇改善、小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチンの助成、魅力あるまちづくり実践事業の補助対象拡大]
- ⑪ 坂元啓一議員 [新年度の施政方針、市長のマニフェスト、中学生の学力向上、公立の中高一貫校設立の考え、新規のスポーツキャンプ誘致、「協働」社会の実現を謳うならば、市歌の作曲の件を再検討できないか、憲法第20条及び第89条]
- ⑫ 細田 勝議員 [姉妹都市交流、景観行政、行財政改革、市営住宅、防災体制、公営ギャンブル]
- ⑬ 井上 進議員 [交通網・交流体制の整備、農林水産業・商工業及び観光の振興、福祉施策の整備充実、交流人口拡大]
- ⑭ 長友昭三郎議員 [旧飯田医院存続問題、防災対策「平成21年7月中国・九州北部豪雨」の教訓を活かせ、原付ナンバープレートを独自のデザインにする考えはないか、長野県川上村の取り組み事例]
- ⑮ 野川喜美子議員 [障がい児教育、ファミリーサポートセンター、男女共同参画]
- ⑯ 中尾貞美議員 [飼肥のまちづくり対策、南浦(なんぼ)文之(ぶんし)の小冊子作成、「坂の上の雲」での小村寿太郎侯、農山村住宅用地の確保、林業の推進、限界集落対策、少子化社会における公立学校での特認校]
- ⑰ 中島欽也議員 [市長の政治姿勢、中心市街地活性化構想、公金滞納対策]
- ⑱ 磯江純一議員 [格差社会における行財政改革、土木行政、観光行政]
- ⑲ 甲斐 登議員 [福祉行政、中部病院の不祥事問題、日南市議会議員報酬、教育行政、総務行政]
- ⑳ 國貞 章議員 [中部病院の不正事件、合併のその後、「市政は経営なり」は市長のモットーだがその真髄は]
- ㉑ 平原光則議員 [職員人事行政、安全安心なまちづくり、伝建地区の空き屋等(空き地)対策]
- ㉒ 徳尾尚男議員 [環境に対する取り組み、北郷中学校中学生・部活動、市職員への評価制度]

8ページ以降、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。



清風会
坂口 義弘 議員

行政改革のスピードについて

(問) 市職員数は一〇万都市レベルに肥大化し、市民のための組織となっていない。退職者不補充の取組みが必要ではないか。

(答) 類似団体の平均を目標とする「定員適正化計画」を作成中である。退職者不補充は、職員の年齢構成や雇用機会の創出の観点から、バランスに配慮しながら適切に対処する。

ごみ有料化について

(問) 説明会では、有料化で市の収入となる七千万円程度については、新たな市民の生活環境改善のために使用するとあつたが、通常経費に組み込まれたのではないか。

(答) 予算では有価物回収の地域還元経費を二千三百万円、その他通常ごみ処理経費を五千二百万円を見込んだ。

環境への対応について

(問) 養豚臭気問題の解決には、各業者の自助努力と、行政的的確な支援指導が必要だが、どのような支援内容か。

(答) 榎原と萩之嶺の養豚場で、悪臭軽減の実証試験を実施する。内容は酵母や乳酸菌などを培養した微生物を餌に加えたリ、堆肥舎に散布して、その消臭効果を地元住民と確認する事業である。地域住民の生活環境を守るため、積極的に取り組む。

危機管理対策について

(問) 持ち家住宅の耐震状況及び診断促進事業で実施した戸数と割合はどうか。

(答) 昭和五十六年五月以前に建てられた木造戸建住宅は市内に約七千戸あり、耐震性無しは約五千九百戸。うち三十戸の約〇・六%が利用診断率で大変低い。

健康、医療行政について

(問) 子宮、乳がん検診無料クーポン券の継続の有無、また、今回の利用割合はどうか。

(答) 来年度は国の補助が減り、検診内容も違いがある。今後、各市の状況を踏まえ検討する。乳がんの視触診は二二・四%、マンモグラフィ一九・五%、子宮頸がん一八・三%でいずれも受診増加になった。

(問) 子宮頸がん予防ワクチンの公費助成の考えはないか。

(答) 国の予防接種法による位置づけや、予算措置等の動向を見極めていく。

問) 学校で「がん教育」ができないか。

(答) 国立がん情報センター発行の冊子を全小中学校に配付する。保健体育の授業、学級活動の時間等で活用し推進していく。

行財政対策及び運営について

(問) 公用車(総合支所管理分)の車検時に必要な経費を前渡しできないか。

(答) 平成二十二年度から実施する。



公明党日南市議団
柏田登美子 議員



公明党日南市議団
谷口 重紀 議員

第一次産業の振興について

(問) 高品質な農産物の現状と今後の取組みはどうか。

(答) 景気の低迷や天候不順等で、一部を除いて厳しい状況である。今後も生産基盤流通体制の整備、関係機関と連携したPR活動に取り組む。

(問) 「飼肥杉を核としたまちづくり」の現状と取り組みはどうか。

(答) 商品開発と展示・販売、イベントの開催、公共施設の飼肥杉空間づくり、沖繩韓国への飼肥杉キャラバンなどを実施した。この事業を引き続き実施し、キャラバン事業による需要拡大、販路開拓などを図る。

(問) 漁業資源の確保と今後の取り組みはどうか。

(答) 資源の枯渇、魚価の低迷、後継者の育成の課題に対し、引き続き漁業経営の安定、漁業基盤の整備などを推進し、資源の確保に向けた要望活動を関係機関とともに積極的に行う。

環境問題などについて

(問) 合併浄化槽の助成の現状と取組みは、どうなっているのか。

(答) 平成二十一年度は、二月までに百四十九件を補助した。今後も合併浄化槽の設置に向けて啓発や補助金の活用をPRする。

介護保険制度について

(問) 介護三施設の待機者実態と対応はどうか。

(答) 昨年十月末の調査では、特別養護老人ホームで四百三十八人、老人保健施設で二百十八人、介護療養型医療施設で六人の計六百二十二人である。第四期介護保険事業計画では、新たな入所施設建設はないが、小規模多機能型居宅介護施設を新たに二施設増やす。なお、待機者も多いので次の第五期事業計画の中で十分に検討を行う。

(問) 独居高齢者が増加傾向にある。市の現状と取組みは万全か。

(答) 合併前の三市町合計で、六十五歳以上の単身世帯数は、三千十四世帯である。施設入所者と近隣に親族が居住している世帯以外に対しては、各自治会の福祉委員や高齢者クラブの友愛訪問などの地域の支援体制の構築を図るほか、民生委員による「愛の訪問連絡員事業」にも取り組む。

(問) 三年間、介護保険を利用しない元気な高齢者に、介護保険料やサービス利用料の負担軽減を考へはないか。

(答) この制度は、助け合いの精神に基づく社会の仕組みであり、三年間、介護保険サービスの利用有無にかかわらず、負担軽減を行う予定はない。



公明党日南市議団
鈴木 教夫 議員



新生南郷会
松田謙一郎 議員

沿岸漁業について

(問) 最近、沿岸の岩礁には、海藻類が全くついていない。何か対策はないか。

(答) 現在まで原因調査は実施していない。漁業関係者によると、ホンダワラやムカデノリ等の海藻類は減少しているとのことである。その海藻類の減少の原因は、水温の上昇、気候や海流の変化、ウニ・アワビ等による被害等の諸説があるが、特定されていない現状であり、このような状況を踏まえ、この対策の一環として、平成二十二年度に、環境・生態系保全活動支援事業により、藻場形成の阻害要因となっているウニの一部除去及び母藻の設置による藻場育成に取り組む

南郷町上中村の旧中村保育所について

(問) 旧南郷町時代に民営化されたが、その後、少子化により、現在、廃園となったが、今後、どのように対応していくのか。

(答) 市では施設の有効活用を図るために、県との協議を行い、貸付や売却の方法等について検討を行っている。また、土地については中村神社所有であるが、福祉目的の利用であれば、継続して土地賃借は可能との意向であり、今後、施設の有効活用を図りたい。現在のところ、利用活用等については決まっていない。

県立高校跡地利用について

(問) 県内には廃校、或いは廃校予定の高校が数校あるが、どのような利活用がされているか。また、計画があるか。

(答) 延岡西高校跡地には、特別支援高校を新設する方針が示され、小林商業高校については、小林市で「商業高校跡地検討プロジェクトチーム」を設置している。

(問) 二十三年三月末に廃校予定の日南農林高校、日南振徳商業高校の跡地利用の予定はどうなっているか。

(答) 振徳商業高校跡地は、土地利用調査を行う。農林高校跡地は庁内の「土地利用対策調整会議」で検討し、県とも協議を行う。

エコ産業の振興について

(問) エコ産業育成のための、ポテンシャル調査を行う予定はないか。

(答) 市内企業、関係機関との検討をし、必要があれば行う。

(問) 九州電力などと連携し、メガソーラー発電所などの大規模プラントを誘致する考えはないか。

(答) 用地確保などの条件整備は厳しい。

(問) エコ産業に専門的に取組むプロジェクトチームを設置する考えはないか。

(答) 企業立地面からも重要であり検討する。



新生南郷会
守竹博 議員



新生南郷会
山口満 議員

稲作経営の「コスト軽減」について

(問) 三十キロ入りの小袋出荷で、均質化装置を設置し、一トン袋で出荷すると、稲作農家やもみすり業者にとって多大なコスト軽減になる。国、県、市の稲作振興により装置の導入はできないか。

(答) 一トンのフレコンバックに変更した場合、袋詰め作業と検査手数料のコストの軽減が見込まれるが、一方では集荷体制の変更に伴い、多額の設備投資が必要であるので、JAはまゆうや粃すり組合などと協議し検討する。

地産地消について

(問) 年間を通して、地元の米を学校給食等で利用する考えはないか。

(答) 安全、安心な米飯給食を行うには、米を保管する貯蔵庫や冷蔵庫、残留農薬の検査体制や様々な施設を整備する必要があるため、現状では困難である。

林業政策について

(問) 榎原の市有林の植栽計画はどうなっているのか。

(答) 平成十九年度、二十年度に十七ヘクタールを伐採した。その跡地については現在、農林水産省所管の独立法人森林組合研究所へ、水源林造成事業での再造林について、要望している。

子育て支援策の充実について

(問) 日本医師会は「医療費を〇歳から義務教育就学期間中は無料にする」と提言した。前期基本計画(五年間)で小学校卒業まで子どもの医療費を無料にできないか。

(答) 前向きな考えだが、国の動向を見る。

(問) 北郷、南郷小では放課後児童クラブが新たにできる。東郷、飢肥小でもできないか。又、馬越団地集会所は、部屋が狭く、外遊びもできない。対策はないか。

(答) 集会所の問題点は把握しているが、保護者の意見を聞き、学校とも相談する。

(問) 学童保育は夏休中の夕方五時半まで。期間や時間延長はできないか。

(答) 期間は夏休みみだが、時間は朝八時半から午後六時まで延長する。は第一・三・五土曜日も開設する。

(問) 就学援助の拡大のために、説明書と一緒に申請書も配布できないか。又、就学援助の認定基準はいくらか。

(答) 今年はすでに全保護者に説明書を配布した。今後は申請書も一緒に配布する。認定基準は、今まで生活保護基準の一・〇倍であったが、一・一倍に引き上げる。

女性特有のがん対策について

(問) 子宮頸がんワクチンの公費助成を。

(答) 国の動向を見極めながら検討する。



日本共産党日南市議団
井福 秀子 議員



社民クラブ
川口 敏治 議員

組織機構の見直しについて

(問) 旧日南市でも部長制が導入され、その後廃止された経緯がある。昨年からは部長制を導入し、この四月から一部課長職を兼務という形で再編が行われるが、部長制のメリット・デメリットをどう考えているか。

(答) 新市の礎となる総合計画が短期間で策定できたことはメリット。デメリットは特にない。

(問) 北郷・南郷教育課の本庁統合の件は、事前に教育委員会との協議はあったのか。また、北郷は幼小中一貫教育という新しい試みなので北郷に残すべきではないか。

(答) 定例教育委員会で説明を受けた。専門スタッフが有している本庁の学校教育課で効果的に業務を行うことが望ましい。

幼小中一貫教育について

(問) 北郷全体の事業費はいくらか。

(答) 約二十億四千万円である。

(問) 鶴戸の整備状況が提案されているが、予算とスケジュールはどうなっているか。

(答) 鶴戸小と潮小を閉校し、平成二十三年四月に現鶴戸中での開校を目指す。予算は一億九千七百万円である。

(問) 服部植物研究所のコケ類標本数は世界一という。保存と活用はできないか。

(答) 別の法人格であり、関与できない。

認知高齢者の支援充実について

(問) 国は「認知症を知り、地域をつくる十カ年構想」を掲げて「認知症サポーター百万人キャラバン」を展開しているが、本市の取組みと計画はどうなのか。

(答) 本市は、取組みを行っていない。

(問) 県内各市の状況は、どうなのか。

(答) 本市、えびの市、西都市が取り組んでいない。本市は、次年度に体制づくりを行う。

介護施設入居待機者の減少対策について

(問) 施設入居待機者の減少対策には、在宅介護の充実が必要だが、本市の対策と課題は何か。

(答) 今年度居宅介護の充実のため、小規模多機能型居宅介護施設の募集を行ったが、応募がなかった。次年度も再募集を行い、充実を図る。

小児肺炎球菌、ヒブワクチン助成について

(問) 細菌性の小児髄膜炎は、この二つのワクチンによりほとんど防げると言われている。国も補助の検討を始めたが、本市の方針はどうなのか。

(答) 肺炎球菌ワクチンは、先月から接種が開始されたばかり、ヒブワクチンは増産に至っていない。そのため、助成については引き続き検討する。



社民クラブ
川口 和也 議員



無党派
坂元 啓一 議員

新年度の施政方針について

(問) 財政的には、攻めの「積極予算」か、守りの「消極予算」のどちらか。

(答) 「積極予算」である。

(問) 最重要政策は何か。

(答) すべての分野に通じる「協働型社会」の構築である。

市長のマニフェストについて

(問) マニフェストに掲げられた政策の数々は、四年の任期中に実施され、かつ成果を挙げることが市長の責務だと考える。残された三年の任期中に確実に成果が挙げられるのか。

(答) 総合計画を着実に実施する事が、達成につながると考えている。

小中学生の学力向上に関して

(問) 東京都教育委員会が、土曜日の公立小中学校の授業を認めるという報道があったが、本市ではどう考えているか。

(答) 教職員の勤務体系等の問題や、児童らの負担の問題等、解決すべき様々な問題があり、本市だけの判断ではできない。

新規のスポーツキャンプ誘致について

(問) 夏場に関東の有名大学のアメリカンフットボール部を誘致する考えはないか。

(答) 初めてのケースなので、十分に検討する。

姉妹都市交流について

(問) アルバニー市との姉妹都市盟約締結の準備作業の状況はどうか。

(答) 盟約締結に向けた検討委員会を設置し、アルバニー市側や関係団体と連絡を密に行い、諸準備を進めている。

景観行政について

(問) 油津地区以外の景観計画はどうなっているか。

(答) 景観形成基本方針を早急に出し、それぞれの地域の景観計画を策定する。

行財政改革について

(問) 早急に市職員数を、適正員数にすべきたが、目標達成時期を早められないか。

(答) 大幅な組織機構改革をしなければ、目標達成時期を早めるのは難しい。

市営住宅について

(問) 管理運営を民間委託できないか。

(答) 県や他の市町村の動向などの情報を収集しながら、指定管理者代行制度について検討していく。

防災体制について

(問) チリ巨大地震による津波体験を、今後の防災体制にどのように活かすのか。

(答) 避難場所についての再検討の必要性や、避難者が少人数であった事などの課題が生じたので見直し作業を行う。



改政クラブ
細田 勝 議員



改政クラブ
井上進 議員

交通網、交通体制の整備について

(問) 国道二百二十号、国道二百二十二号の進捗状況はどうなっているか。

(答) 県や沿線自治体、市議会議員、地域住民一体となって整備予算の確保に向けて国土交通大臣に対し、さらに強く訴えていく。

農林水産業、商工業及び観光振興について

(問) 臭い公害対策はどうするのか。

(答) 微生物飼料を餌や堆肥に散布する。

(問) 飼料利活用の振興策はあるか。

(答) 「持続可能な林業の確立」「生産基盤の整備」「豊かな森林づくり」「飼料杉を核とした都市づくり」に取り組む。

(問) 漁業経営の近代化のために陸上養殖を考えられないか。

(答) 企業経営体が独自に参入する時は、支持する。

(問) 中心市街地活性化の事業は進んでいるか。

(答) 目標数値の積算中であり、今後、内閣府に事前相談し、本基本計画を策定する。

福祉関係の整備事業について

(問) 施設入所者の待機者が六百六十二人である。施設の拡充をどう考えるか。

(答) 介護の施設定員をある程度増やすことが必要であるので検討する。

旧飯田医院存続問題について

(問) 市長は先の議会で、事業導入は困難であると答弁された。しかし、更に一年、所有者と賃貸借契約を延長された理由は何か。

(答) 市内まちづくり団体の要望で延長した。この一年間で募金活動をされると聞いている。

(問) 市長が先頭に立ち、募金活動をされる考えはないか。

(答) まちづくり団体や市民の皆様が積極的に関わることが前提である。

防災対策について

(問) 異常気象時における防災対策のあり方と、取組み状況は、どうなっているか。

(答) 情報連絡体制を更に強化し、住民参加型の訓練を通じて、自助、共助意識の高揚を図り、自主防災組織や消防団を中心に、地域防災力の強化に努めていく。

原付バイクナンバープレート独自デザイン導入について

(問) 動く広告塔として、地域振興、観光振興に役立たせるため、独自のデザインナンバーを導入する考えはないか。

(答) 独自のプレート作成には、通常の二倍から三倍の費用がかかるため、導入は考えていない。



改政クラブ
長友昭三郎 議員



改政クラブ
野川喜美子 議員

障がい児教育について

(問) 療育手帳の対象とはならない発達障がい児の受入れはどうなっているか。

(答) 特別支援学級とは別に、情緒障がい児教室を小学校に一九教室、中学校に九教室設置している。特別支援教育支援員や非常勤を配置し、普通学級における個別の支援・教育も行っている。

ファミリーサポートセンター事業について

(問) 現在、県内では延岡市、日向市、宮崎市、高鍋町の四箇所で開催されている。本市でも養成講座を開催するなど、体制を整えて実現に向けて動けないか。

(答) 子育て支援ネットワークを構築する。その中から人材を掘り起こし、ファミリーサポート事業へと繋げていく。

男女共同参画社会づくりについて

(問) 現在、審議会等の女性登用状況は、おしなべて低い。女性管理職は、看護課長を含めてわずか二人であり、目標値三〇%とは程遠い状況である。具体策はあるのか。

(答) 男女共同参画基本計画により、総合的で計画的な施策を展開する。管理職についても意欲と能力のある女性職員の育成が重要であると考えている。女性職員が働きやすい職場環境や、組織づくりを進めていく。優秀な職員は積極的に登用する。

飼肥のまちづくり政策について

(問) 旧山本猪平邸前の、無電柱化の時期はいつ頃になるか。

(答) 「第六期無電柱化推進計画」の制度事業を活用し取り組む。

「坂の上の雲」での小村寿太郎侯について

(問) 飼肥城下祭りのパレードを盛り上げるために、小村寿太郎侯役の竹中直人氏に参加してもらうことはできないか。

(答) 参加依頼については、今後検討する。

南浦文之の小冊子作成について

(問) 南浦文之は、小村寿太郎侯と同様に歴史上の偉人でもある。一般に広く知らしめるために、小冊子の作成は考えられないか。

(答) 「読み語りの会・ぐりとぐら」が、南浦文之の伝記絵本を作成されているので、かなりの周知が図られている。

少子化社会における小中学校での特認校について

(問) 「特認制度」を使って、鹿児島県錦江町では、住所を変えずに校区外の学校にもスクールバスで送迎する制度がある。本市でも取り組むことはできないか。

(答) 他市町村の動向を見ながら総合的に判断する。



改政クラブ
中尾貞美 議員



市民自由クラブ
中島 欽也 議員

中心市街地活性化構想について

(問) 現在の進捗状況はどうなっているか。

(答) 定住・交流人口の二つを指標と定め、事業効果による目標数値の積算を行う。今後、基本計画の素案として、内閣府に事前相談に行く。また、市民の意見を集約しながら、基本計画を策定する。

(問) まちづくり推進室の役割は何か。

(答) 総務部内に設置予定し、まちづくり施策を二元的に推進する。その他の課を横断して実施している、まちづくりに関連する事業の政策決定機能を一元化し、調和のとれたまちづくりを目指す。中心市街地活性化事業についても推進室で担当する。

(問) 赤レンガ館母屋の整備計画を示せ。

(答) 油津赤レンガ館活用検討委員会や庁内の検討会の中でも、レンガ館との一体的な活用を図るべきと結論に至っている。平成二十二年度以降の、まちづくり交付金事業調書においても、母屋の整備活用事業の採択を国土交通省に要望している。

(問) 旧油津漁協跡地の利活用は、地域住民の意見を聞いて進めているのか。

(答) 漁具倉庫を建設し、今後の活用として、にぎわい創出や漁業振興の観点から、漁協や関係機関と調整研究を進める。

格差社会における行財政改革について

(問) 市民(納税者)の厳しい経済環境の中、市職員の高額給与の妥当性について市長の考えを示せ。

(答) 地方公務員法第二十四条に「職員の給与は、生計費並びに国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従業員の給与その他の事項を考慮して定めなければならない」と規定されている。本市においても、人事院勧告に基づいた国家公務員の給与改定に準じて行っており、適正であると判断している。

(問) ワタリは是正すべきと総務省から全国の地方自治体に通達が出ている。日南市も準用していると指摘されているが、是正する考えはないか。

(答) 総務省の考え方と本市の級別標準職務表に相違があったことが指摘要因である。ワタリは、行っていない。

(問) 大分県日田市市長は、職員給与二割カットと夫婦共働き二割カットを提案した。本市でも減給する考えはないか。

(答) 本市職員は行政職員として、多岐にわたり、その能力及び業務に見合う報酬を受けているものと考えている。職員の給与カット並びに夫婦共働き職員給与二割カットは、現在のところ考えていない。



市民自由クラブ
磯江 純一 議員



市民自由クラブ
甲斐 登 議員

福祉行政について

(問) 本年度まで実施している北郷町幼児検診が来年度から廃止になるが、現状維持できないか。

(答) 北郷町での検診は、三カ月に一回、日南では、毎月検診しているのので、母子の安心を考慮して廃止する。

中部病院の不祥事問題について

(問) 公判の経緯と当局の責任の取り方を示せ。

(答) 今日まで六回の公判が行われたが、結審に至っていない。結審後、対応を考える。

市議会議員報酬について

(問) 合併一年後に報酬の見直しをすると合併協議会の中で前副市長が明言した。報酬の統一はできないか。

(答) 昨年十一月に特別職報酬審議会の答申を受け、それを尊重し据え置きとした。

教育行政について

(問) 北郷・南郷教育課の削減計画の見直しはできないか。

(答) 早い時期に組織体制を整える事により、事務の効率化とサービス向上を図る為に判断した。

(問) 副市長・教育次長の町内懇談会での説明違反ではないか。

(答) 違反とは考えていない。

中部病院不正事件について

(問) その後の監視体制、再発防止策はどうしたか。被害額の補填はどうするのか。

(答) 各部署で現在検証し改善策を指示した。民間有識者と関係部長で再発防止委員会を設置。会計システムには、幾重にも検査体制をとった。被害額補填は、公判状況を見つつ損害賠償請求行う。

合併問題について

(問) 合併後の住民ニーズの対策はどうするのか。意識調査の考えはないか。

(答) 総合支所では、自治区調整会議を随時に、地域協議会では、定期又は臨時に会議を開催し、住民の意識把握をし、施策に反映している。来年度も意識調査は行う。

市長の政治姿勢について

(問) 市長のモットーは「市政は経営なり」であるが、県下最低の財政状況をどう立て直すのか。

(答) 将来にわたり自主自立できる自治の基盤・仕組みづくりが重要である。そのためには、議会や住民の理解と協力を得ながら、抜本的な行財政改革を推進する。実施については、第一次日南市行財政改革大綱案の五十八項目の施策に沿って行う。なお、改革項目については、経済状況の変化に応じて追加していく。



市民自由クラブ
議員 章 議員



新生ウラフ
平原光則 議員

職員人事行政について

(問) 先に総務省から、指摘を受けた日南市職員給与「わたり」を、どのように受け止め、これは是正対応をどうするのか。
また、市民に的確に説明すべきではないか。

(答) 今回の指摘は、本市と国の職務の種類の相違であり、今回、整理した。市民には、指摘内容等、機会を捉えてお知らせする。

(問) 併任(兼務)人事辞令に問題ないか。

(答) 合併時に細分化した係等については、将来を見据えた配置としたため、係長職員に多くの兼務を発令した。今回の組織の見直しにより、係長の兼務は解消する。

安全安心なまちづくりについて

(問) セーフコミュニティ(安全安心なまちづくり)を、行政施策の中心課題に据え、市民が安全で安心できる具体的な施策を明らかに示す考えはないか。

(答) 科学的なデータに基づき、部門別・地域別診断とともに、今後研究する。

(問) 認知症になっても、安心して暮らせる優しいまちづくりを目指すには、どのような仕組みを考えているか。

(答) 地域包括支援センターで相談を受け付け、総合的に支援していく。

広渡川・酒谷川水質浄化について

(問) 汚染源への調査対象をどのように実施しているのか。

(答) 生活環境の保全に関する環境基準に基づく水質検査を広渡川、酒谷川を含めた市内河川十九箇所と堀川運河で、年四回実施し、河川の水質の監視を行っている。

(問) 広渡川・酒谷川内水面漁業組合が実施している魚の放流、生息状況について調査をしているのか。

(答) 本年度の放流は、アユ四〇〇キロ、ヤマメ四二五キロであったが、詳細な生息状況調査は行っていない。

北郷中学校生徒の部活練習に対する安全対策について

(問) 旧北郷中学校グラウンドを利用している部がある。部活動の移動に県道交差点からグラウンドに通じる階段を利用しているが、老朽化し、周辺竹林等の倒木や抜葉の堆積など危険な状態にある。全面的な改修を行うか、通路としてのあり方を指導すべきではないか。

(答) 学校では、この階段の利用について部活動へ行く場合のみ認め、下校時は利用しないよう指導している。

今後、部活動顧問とともに通学路の巡回指導や安全確保に努める。



新生ウラフ
徳尾尚男 議員

常任委員会報告

※平成二十二年年度分の議案審査分

総務文教常任委員会

(委員長) 平原光則(副委員長) 安竹博
(委員) 山本定則、倉岡郁夫、鈴木教夫、渡邊倫章、河野哲夫、田中重信、松本 弘、川口敏治、影山一雄

総務文教委員長報告

◎第一回定例会

議案第三十四号「日南市情報公開条例の一部を改正する条例」。内容は、公正で開かれた市政運営を行うとともに、社会全体に対する説明責任を果たすため、情報公開条例に基づく、開示請求者の範囲を拡大するため条例改正を行うものです。採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第三十五号「日南市行政組織条例の一部を改正する条例」。内容は、まちづくり施策を一元的に推進するため、総務部内にまちづくり推進室を設置することに伴い、所要の改正を行う必要があるため提案されたものです。

この議案に対しては、反対討論がありません。採決の結果、原案否決とすべきものと決しました。

議案第三十六号「日南市職員の退職手当

に関する条例等の一部を改正する条例」。内容は、国家公務員法退職手当法の一部を改正する法律が公布され、退職後に懲戒免職処分を受けるべき行為をしたと認められた者への退職手当の支給制限及び返納制度が創設されたことに伴い、本市条例についても、これに應ずる改正を行う必要があるため提案されたものです。

この議案に対しては、反対及び賛成討論がありません。採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第三十七号「日南市一般職の職員の給与に関する条例及び日南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」。内容は、一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律が公布され、時間外勤務手当の支給割合の引上げ及び時間外勤務代休時間の指定制度が創設されたことに伴い、本市条例についても改正を行う必要があるため、提案されたものです。

採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第三十八号「日南市消防団員の定員、任免、服務、給与等に関する条例の一部を改正する条例」。内容は、消防団の所有する機械器具整備点検に係る費用弁償の額を改定するため、提案されたものです。

採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第三十九号「日南市立飯肥城由緒施設条例及び日南市国際交流センター小村

記念館条例の一部を改正する条例」。内容は、飫肥城由緒施設及び国際交流センター小村記念館の入館料等の見直しを行うため、提案されたものです。

この議案に対しては、反対討論がありました。採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、陳情第一号「安全・安心な国民生活実現のため、国土交通省の地方出先機関の存続を求める陳情」及び陳情第十九号「選択的夫婦別姓制度法制化に反対する意見書の提出を求める陳情」については、採決の結果、賛成少数で不採択と決しました。

陳情第十五号「国に「治安維持法犠牲者への国会賠償法（仮称）」制定を求める陳情」及び陳情第十七号「くらし支える行政サービスの拡充を求める陳情」については、いずれも引き続き慎重な審査が必要であるとの意見が多数を占め、閉会中の継続審査となりました。

※第二回定例会において、申し合わせにより、任期が一年となっていた常任委員会及び議会運営委員会の正副委員長互選が行われ、厚生委員会のみ正副委員長が左記のように変更となりました。なお、他の常任委員会及び議会運営委員会は変更ありません。

記

〔委員長〕 杉富議員 ↓ 福岡議員
〔副委員長〕 福岡議員 ↓ 細田議員

厚生常任委員会

（委員長） 福岡浩一（副委員長） 細田 勝
（委員） 野川喜美子、川口和也、岩永憲明
杉富 正、井福秀子、谷口重紀
井上 進、長友喜昭、坂田武人

厚生委員長報告

◎第二回定例会

議案第二十二号「平成二十二年日南市国民健康保険特別会計予算」。

議案第二十三号「平成二十二年日南市老人保健特別会計予算」。

議案第二十四号「平成二十二年日南市後期高齢者医療特別会計予算」。

議案第二十五号「平成二十二年日南市介護保険特別会計予算」。

議案第二十六号「平成二十二年日南市病院事業特別会計予算」。

議案第四十号「日南市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例」。

内容は、市立中部病院に新たに麻酔科を設置することに伴い、所要の改正を行う必要があるため条例改正を行うものです。

採決の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、請願第十二号「改正国籍法の厳格な制度運用を求める請願書」及び請願第十三号「後期高齢者医療制度の即時廃止の意見書提出の請願書」、陳情第十八号「人権擁護法案の成立に反対する意見書の提出を求める陳情書」については、いずれも引

き続き慎重な審査が必要であるとの意見が多数を占め、閉会中の継続審査となりました。

産業経済常任委員会

（委員長） 坂口義弘（副委員長） 黒木盛明
（委員） 和足恭輔、山下武典、長友昭三郎
柏田登美子、坂元啓一、磯江純一
豊倉照光、井戸川格

産業経済委員長報告

◎第二回定例会

議案第四十一号「サンライフ日南条例の一部を改正する条例」。内容は、新たな養護老人ホームの建設敷地とするため、本年三月三十一日をもって、サンライフ日南のテナスコートを廃止するため、提案されたものです。

採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、陳情第二号「協同出資・協同経営で働く協同組合法」（仮称）の速やかな制定を国に求めることについての陳情」については、採決の結果、賛成少数で不採択と決しました。

陳情第十六号「労働者派遣法の抜本改正を求める陳情書」については、引き続き慎重な審査が必要であるとの意見が多数を占め、閉会中の継続審査となりました。

建設水道常任委員会

（委員長） 徳尾尚男（副委員長） 前田幸雄
（委員） 松田謙一郎、濱中武紀、中尾貞美
甲斐 登、山口 満、國貞 章
山元敏郎、中島欽也

建設水道委員長報告

◎第二回定例会

議案第二十七号「平成二十二年日南市簡易水道特別会計予算」。

議案第二十八号「平成二十二年日南市大島簡易水道特別会計予算」。

議案第二十九号「平成二十二年日南市農業集落排水特別会計予算」。

議案第三十号「平成二十二年日南市漁業集落排水特別会計予算」。

議案第三十一号「平成二十二年日南市公共下水道事業会計予算」。

議案第三十二号「平成二十二年日南市特定環境保全公共下水道事業会計予算」。

議案第三十三号「平成二十二年日南市水道事業会計予算」。

議案第四十二号「日南都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例」。内容は、下水道事業の第六期事業区域における受益者負担金の額を定める必要があるため、提案されたものです。

採決の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

予算審査特別委員会報告

◎第二回定例会

※平成二十二年度分の議案審査分

議案第二十一号「平成二十二年度日南市一般会計予算」。今回の予算の内容は、予算額二百六十一億七千万円で前年度比八・四%の増となっております。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。

なお、以下のような意見要望が出されましたので、申し添えます。

①中小企業の経営の安定化、合理化を促進するため、中小企業の指導育成を行う商工会議所への支援、連携をさらに強化されたい。

②財団法人「宮崎県南地域新地場産業創出センター」の今後のあり方、事業費負担金及び運営費補助金の考え方について、十分に検討されたい。

③観光振興の充実を図るため、観光協会の今後のあり方、市との役割分担について、十分に検討されたい。

常任委員会の調査活動(行政視察、所管事務調査)

日南市議会では、条例において4つの常任委員会をおくことになっています。議員は、その中の1つの常任委員会に所属し、その部門に属する当局の事務に関する調査を行い、議案や請願・陳情等の審査に活かすことになっています。

その調査活動を平成21年度は次のとおり行いました。調査活動の詳しい内容については、「日南市議会ホームページ」内の「委員会活動報告」にて公開しています。ぜひご覧ください。

委員会	期日	調査地	調査内容	調査種類
総務文教	10/5	茨城県 笠間市	①合併後の議会について ②笠間市立図書館について	行政視察
	10/6	茨城県 常陸大宮市	①合併後の議会について	
	12/16	北郷小中学校	①幼小中一貫教育校「学びの杜 北郷学園」について ②消防出張所予定地について	所管事務調査
厚生	8/10	(右記)	①保育所について(北郷保育所/愛称:北郷さくらこども園) ②ごみ処分場について(クリーンセンター、南郷清掃センター) ③健康福祉施設について(日南市南郷健康福祉センター)	所管事務調査
	10/5	岐阜県 恵那市	①子育て支援及び少子化対策について	行政視察
	10/6	京都府福知山市	①病院の公設民営化による運営状況及び今後について(新大江病院)	
産業経済	6/11	(右記)	①商工課及び観光課の概要について ②現地調査 (日高嶋工業団地内/富士通コンポーネント、油津赤レンガ館、堀川運河・夢見橋、油津岩崎商店街、森林セラピー)	所管事務調査
	6/17	(右記)	①農政課、林政課、水産課及び農村整備課の概要について ②現地調査 (サファリウッド協同組合、守山畜産、JAはまゆう堆肥センター-榎原特産品加工施設(よわら夢ひろば)、南郷漁協荷捌所マンゴー団地(賛波))	所管事務調査
	10/5	福島県須賀川市	①「美しいふるさとづくり菜の花プロジェクト」による遊休農地解消について ②「集落営農への取り組み」、「リーダー研修と先進的取り組みの組織について、農業賞」	行政視察
	10/6	茨城県常陸太田市	①「都市農村交流事業」、「地産地消推進事業」、「中心市街地活性化事業」などについて	
	11/17	北郷町商工会	①北郷町商工会との意見交換会「地域の均衡ある発展と商工業の振興」について	所管事務調査
	11/26	堅山畜産、大成畜産	①養豚環境について(鹿児島県志布志市、曾於市)	所管事務調査
	12/16	飫肥	①飫肥城下町「食べあるき・町あるき事業」について	所管事務調査
建設水道	6/8	市内各地	①街路事業、水門等管理、道路改良事業、赤レンガ館整備事業等に関する現地調査	所管事務調査
	1/25	神奈川県三浦市	①「下町・城ヶ島地区再生プロジェクト」について	行政視察
	1/26	山梨県甲州市	①「勝沼ぶどうとワインの里地区」について	

議会日誌

(1月1日～3月31日・抜粋)

<1月>

- 9日 成人式
- 10日 消防出初式
- 20日 議会改革研究会
- 25日 建設水道委員会行政視察(27日まで)
(神奈川県三浦市、山梨県甲州市)
- 26日 兵庫県篠山市議会来訪
- 28日 宮崎県市議会議長会第3回定期総会

<2月>

- 3日 神奈川県茅ヶ崎市議会来訪
- 4日 宮崎県港湾セミナー
- 5日 議会運営委員会
- 9日 埼玉県川越市議会来訪
市民自由クラブ行政視察
(大分県宇佐市、10日まで)
無会派行政視察
(鹿児島県いちき串木野市、10日まで)
- 12日 第1回臨時会(17日まで)
- 17日 議員全員協議会
- 18日 議会運営委員会
- 19日 日南・串間広域不燃物処理組合議会
- 22日 改政クラブ行政視察
(鹿児島県錦江町・鹿屋市、23日まで)
- 25日 第2回定例会(3/26まで)

<3月>

- 2日 本会議(現年度採決等)
- 7日 第1回日南市民福祉まつり
- 11日 議会運営委員会
- 16日 議会改革研究会
中学校卒業式
- 25日 小学校卒業式
議会だより編集委員会
- 26日 第2回定例会最終日
議員全員協議会
- 27日 国道220号防災対策早期整備鶴戸地区総決起大会
- 29日 道路・港湾等交通網整備促進特別委員会要望活動(30日まで)
- 31日 議会だより編集委員会

【道路・港湾等交通網整備促進特別委員会の中継報告】(抜粋)

道路・港湾等交通網整備促進特別委員会
委員長 河野 哲 夫

道路・港湾等交通網整備促進特別委員会の中継報告をさせていただきます。当特別委員会は、平成二十一年七月の定例会において、東九州自動車道など主要道路交通網の整備、及び重要港湾油津港など海上交通網の活用促進等に関する諸問題に対処するため、各会派から一名を選出し、八名の委員をもって設置されたものであります。

平成二十一年度においては、七月三十日に第一回目の委員会を開催し、これまでに計七回開催しました。初回の委員会では、新日南市における市当局の取り組み姿勢について把握する必要があることから、関係部長等の出席を求め、説明を受け、油津港、東九州自動車道工事現場及び国道二二〇号防災工事現場の視察を行ったところであります。

また、十一月には、県と国、国土交通省や財務省に対し、要望活動を行うこととしておりましたが、政権交代に伴い、国への要望(陳情)方法に一定のルールが定められたこともあり、この時期の要望活動については、中止せざるをえない状況となりました。

十二月には、議長、市長、鶴戸地区協会の皆様方とともに、民主党宮崎県連や国

土交通省宮崎河川国道事務所に対し、東九州自動車道(北郷・日南間)及び国道二二〇号防災対策未実施区間の予算確保についての要望を行ってまいりました。

二月には、宮崎県ポルトセールス協議会主催の「宮崎県港湾セミナー」に出席し、油津港を含めた県内三つの重要港湾の整備状況等について研修し、また、港湾関係者との意見交換を行ったところであります。

最後に、国道二二〇号に係る防災対策未実施区間の工事に関する来年度予算が「ゼロ」とのことから、緊急ではありましたが三月二十九日及び三十日にわたって、九州地方整備局及び民主党幹事長室、国土交通省を訪問し、早急な防災対策未実施区間の予算確保について要望活動を行ってまいりました。ちょうど、要望に訪問した日の三月三十日の新聞記事において、国道二二〇号については、調査費として予算計上されたとの報道もありましたが、重ねて関係機関に対して、早期整備についてお願いをしたところであり、平成二十二年度においても、日南市発展のために調査研究をはじめ、積極的な要望活動を行ってまいりたいと思っております。

★日南市議会ホームページ をご覧ください

[http://www.city.nichinan.lg.jp/modules/contents10/index.php?content_id=4]

(掲載している主な内容をご紹介します)

- ①議員名簿(全体名簿、各常任委員会委員名簿、議会運営委員会委員名簿)
 - ②議会年間スケジュール、会期及び会期日程、提出議案一覧、議決結果
 - ③会議録検索システム
- ※過去の旧日南市、旧北郷町、旧南郷町議会分も見ることができます。
- ④市議会の概要(機構図、議場内席表) など

編集後記

▼ごみ有料化、飢肥城駐車場有料化・入館料改正、職員給与、日南市病院、議員定数・報酬など評価の分かれる多くの課題について、一般質問や常任委員会における審査が厳しく行われました。▼長時間にわたる委員長質疑や討論の結果、条例案一件を原案否決、一般会計他一件を僅差で原案可決するなど緊張感の漂う議会に終始しました。▼今後とも、原案可決のマンネリ議会と批判される事のないよう、市政に市民の意思をしっかりと反映します。

委員長 田中重信

あなたも「本会議」を傍聴してみませんか?

本会議は、議会の生の声を聴くことのできる絶好の機会です。

本会議の傍聴は、議会事務局で受付をしていただくだけで、予約等の面倒な手続は必要ありません。



ぜひ、傍聴にお越しください。(次回定例会は6月14日開会予定です)

この号、または、日南市議会に関するお問い合わせは、日南市議会事務局(0987-31-1142)まで。